

# 伊勢市観光客実態調査の結果概要 経過報告

## 〈今回公表する調査結果〉

伊勢市観光客実態調査 平成 31 年（令和元年）1 期速報

## 〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

## 〈調査日〉

平成 31 年 3 月 30 日（土）、4 月 13 日（土）

## 〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

## 〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（河崎商人館周辺）

## 〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

## 〈回収数〉

382 サンプル（うち市民 23 サンプル）

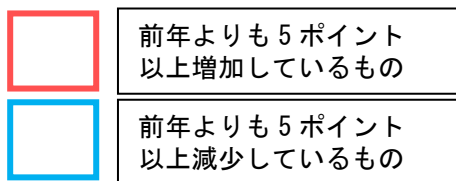
【参考】（平成 30 年）1 期（3 月）	: 366 サンプル（うち市民 10 サンプル）
2 期（7 月・8 月）	: 669 サンプル（うち市民 33 サンプル）
3 期（11 月）	: 388 サンプル（うち市民 18 サンプル）
4 期（12 月）	: 330 サンプル（うち市民 10 サンプル）

## 〈留意事項〉

- ・本資料の作成は、平成 31 年（令和元年）伊勢市観光客実態調査 1 期速報値を用いて行っています。
- ・端数調整により割合の合計が 100% とならない場合があります。

# ●平成 31 年（令和元年）伊勢市観光客実態調査（1 期）速報結果

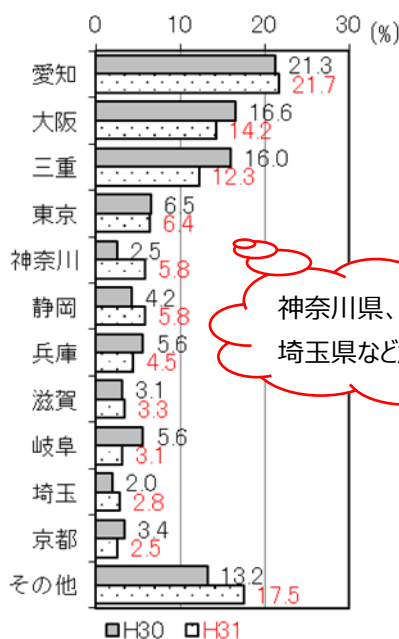
※調査自体は市民を含んで実施していますが、下記のグラフからは市民を除いています。



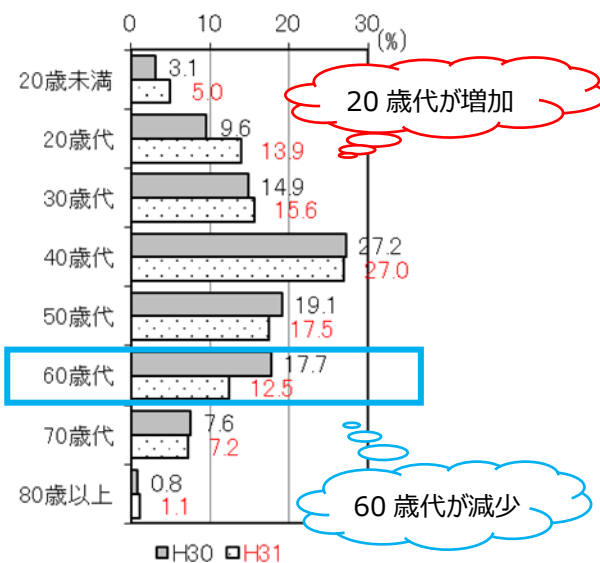
## 1. 観光客の属性

～愛知・大阪・三重で約半数／20 歳代が増加／友人同士の旅が増加～

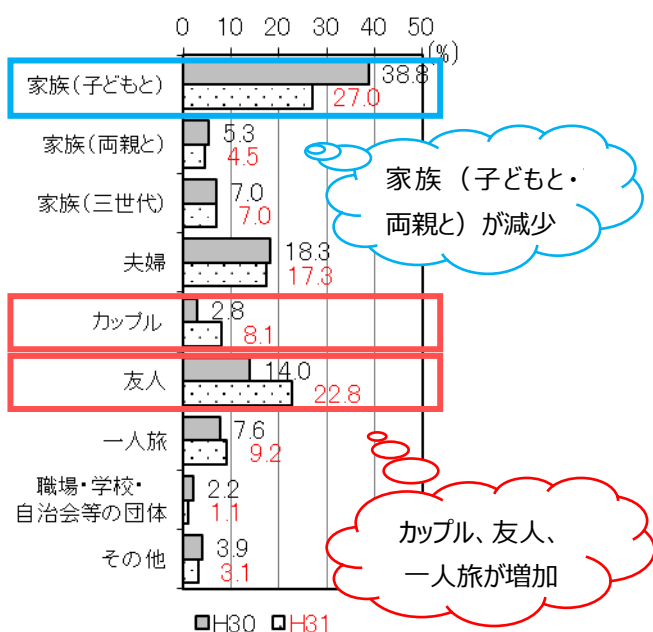
(1) 居住地（都道府県別）



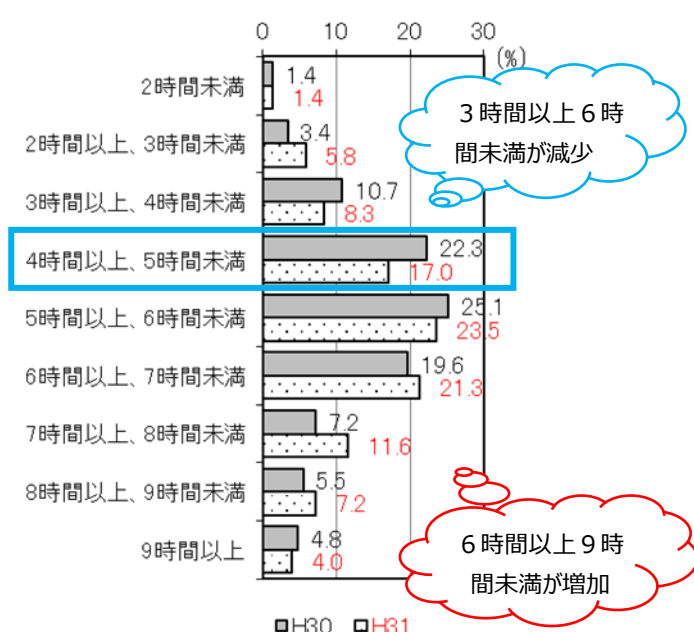
(2) 年齢



(3) 同行者の種類



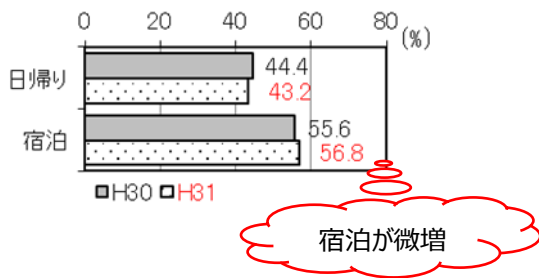
(4) 日帰り客の伊勢市の滞在時間



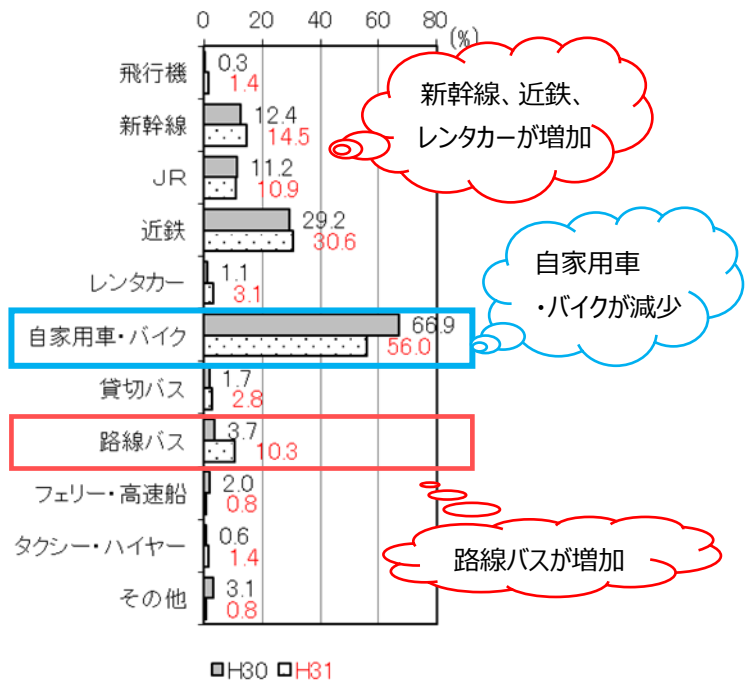
## 2. 旅行行程

～宿泊の割合と日数が増加/自家用車・公共交通利用が多い（自家用車は減少）～

### (1) 宿泊の有無



### (2) 伊勢市へ来る（から帰る）際利用した交通機関



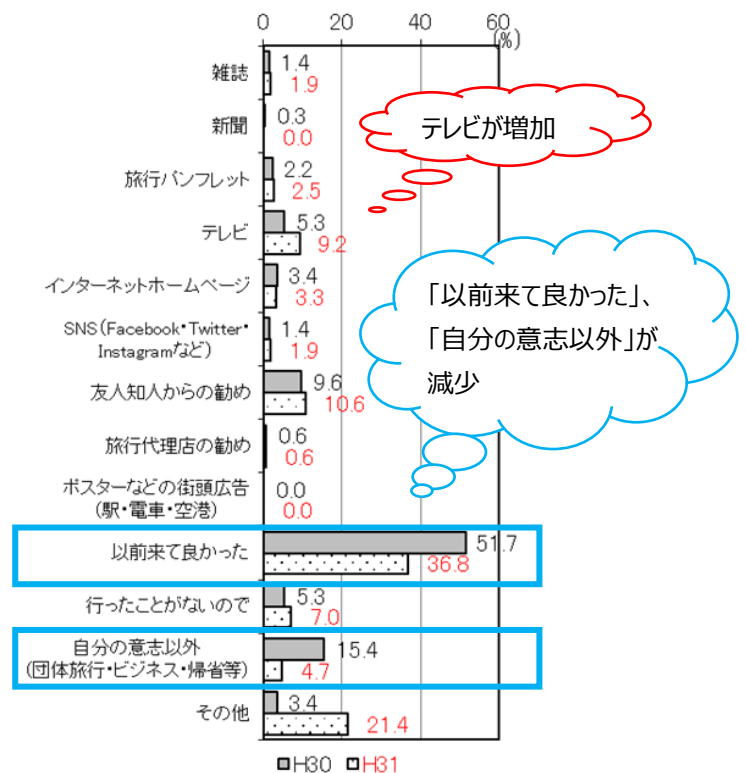
## 3. 伊勢市を選んだ理由

～初めて・2回目の訪問が増加/テレビをきっかけとする来訪が増加～

### (1) 訪問回数

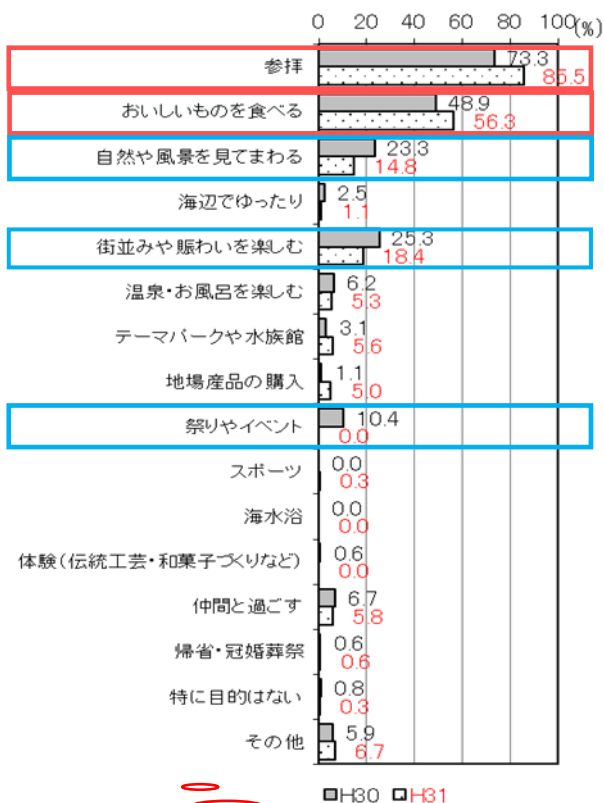


### (2) 伊勢市を選んだきっかけ



4. 観光目的地 ～参拝・食べ物の目的が増加/外宮などへの立ち寄り割合が減少～

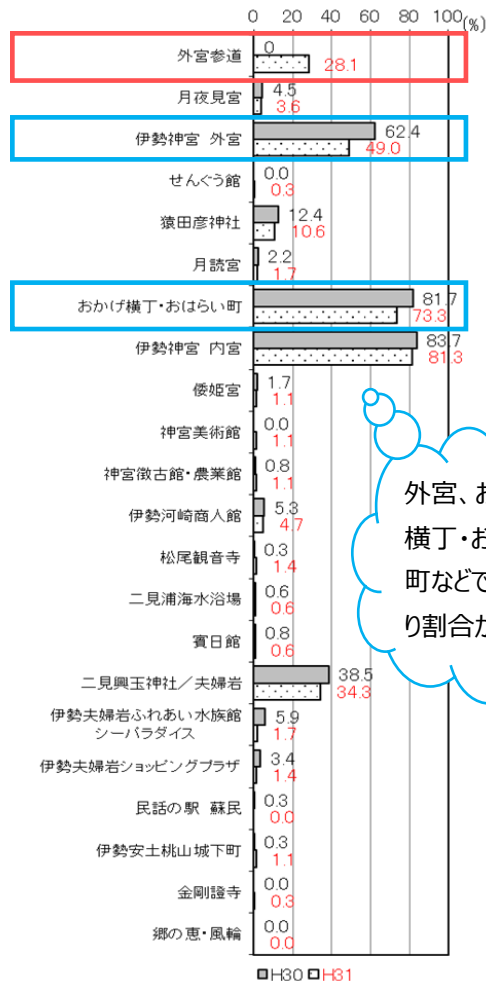
(1) 旅行目的



「参拝」、「おいしいものを食べる」が増加

(2) 立ち寄った(予定)観光地

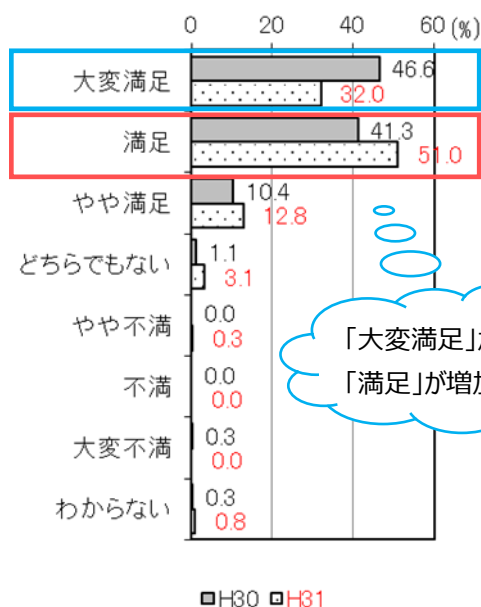
※外宮参道は、H31 から新項目として追加



外宮、おかげ横丁・おはらい町などで、立ち寄り割合が減少

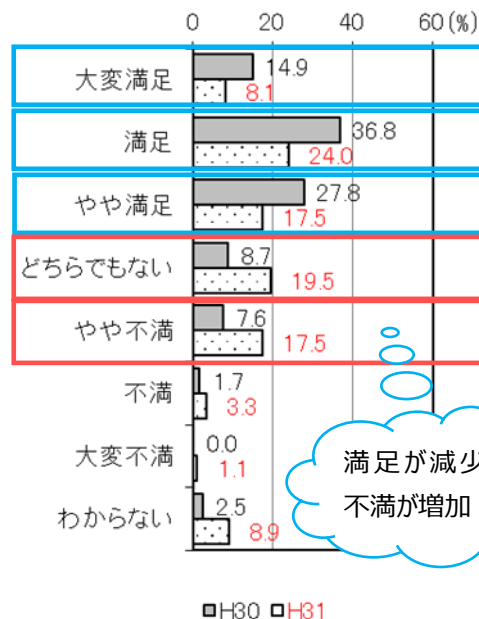
5. 本市観光の満足度 ～宿泊施設を除く全項目で満足度が低下/再訪意向は9割以上～

(1) 景観・雰囲気の満足度



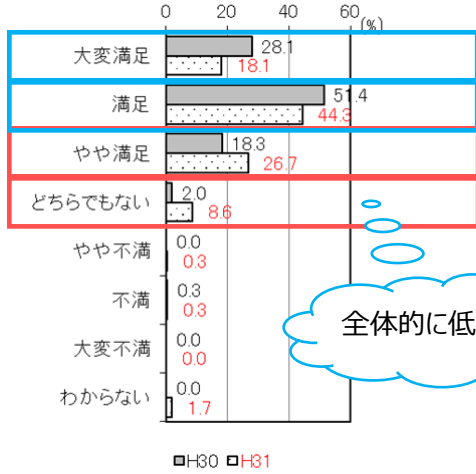
「大変満足」が減少  
「満足」が増加

(2) 移動・交通の満足度



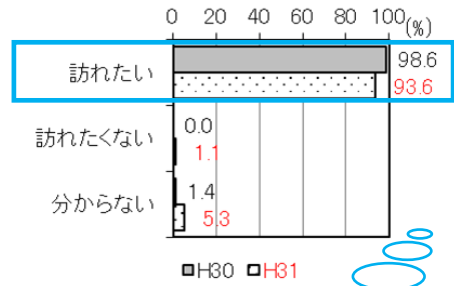
満足が減少し、  
不満が増加

(3) 総合満足度



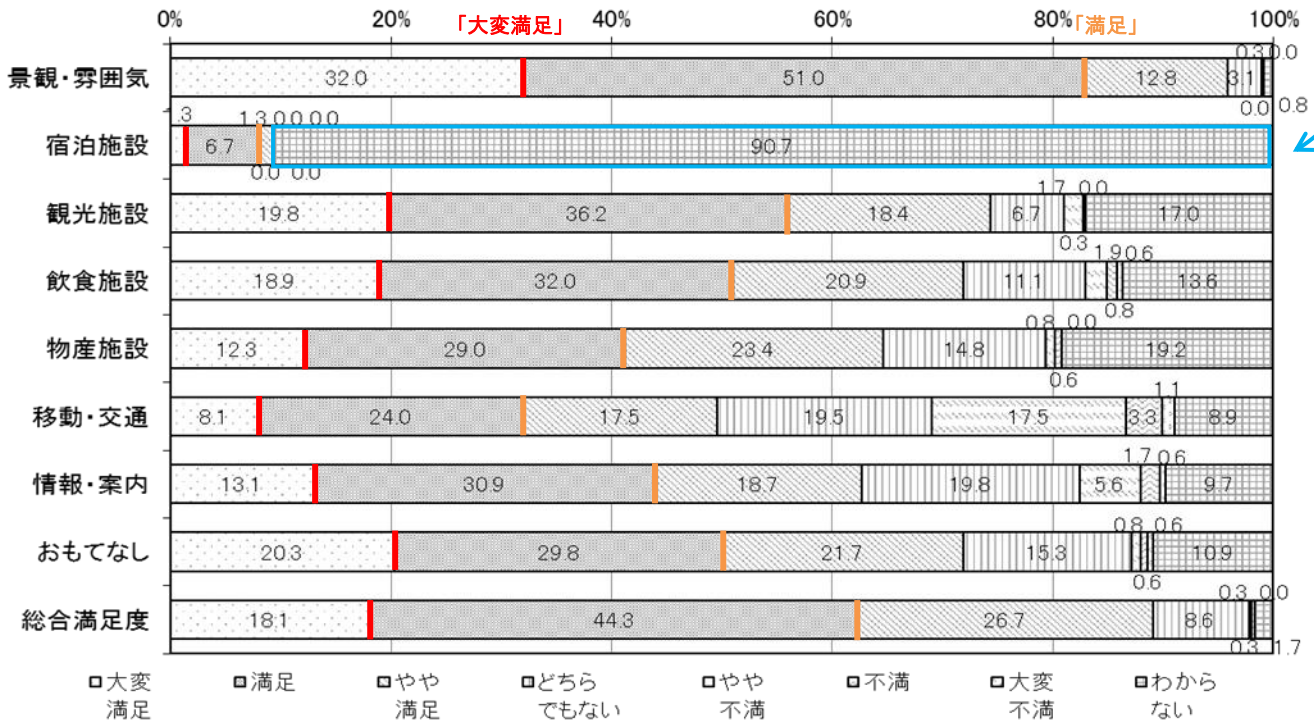
全体的に低下

(4) 伊勢市の再訪意向



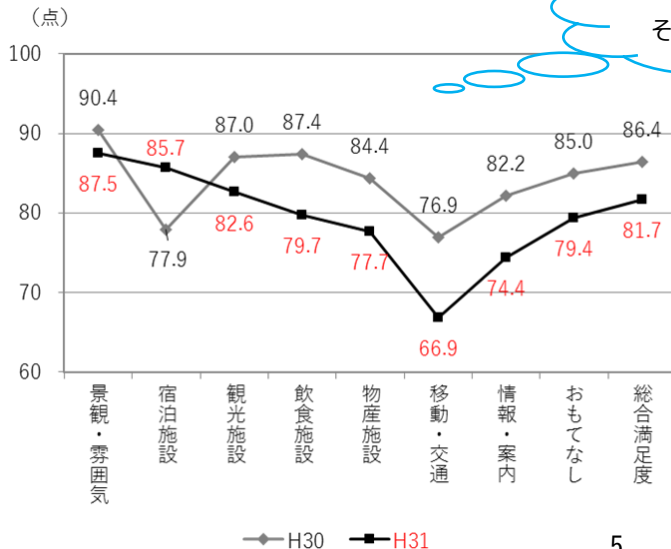
「訪れたい」が減少し、「訪れたくない」が微増

(5) 各項目の満足度の比較 (構成比)



宿泊前の人が多いため、「わからない」が多い

(6) 各項目の満足度の比較 (点数)



「宿泊施設」の満足度は向上したが、その他の全項目で満足度が低下

掲載項目以外では、伊勢市内の宿泊日数が増加し、市内平均消費額が宿泊費を中心に全体で約2,800円増加しました。

満足度に関する記述で「雰囲気が良い」「街並みがきれい」「食べ物がおいしい」という意見が多数見られた一方、満足度が低下している点が懸念されます。

その他の自由記述では「マンホールカード集めが楽しい」といった意見も見られました。